

6月は9%増の472万TEU

■北米主要港

北米主要11港の今年6月のコンテナ取扱量は、前年同月比8.8%増の472万TEUとなった。2カ月連続で前年同月を上回った。米国の関税発動の影響で昨年同時期の荷動きが落ち込んでいた反動もあり、取扱量が増加した。特にロサンゼルス港は単月で100万TEUを上回るなど好調に推移した。北米東岸港の実入り輸入も大きく伸びた。

北米各港の港湾当局が公表した港湾統計を基に、本紙が北米主要港における6月と1～6月累計のコンテナ取扱量を集計した。結果は表のとおり。

6月の11港合計の実入り貨物の内訳は、実入り輸出が0.1%増の91万TEU、実入り輸入が11.1%増の232万TEUとなった。北米11港の1～6月累計のコンテナ取扱量（実入り・空コンテナ合計）は前年同期比0.2%減の2714万TEUだった。このうち実入り輸出は1.6%増の564万TEU、実入り輸入は1.4%増の1327万TEUだった。

西岸主要6港における6月の実入り・空コンテナの輸出入合計は5.8%増の260万TEUだった。実入り輸出は1.6%増の40万TEU、実入り輸入は6.9%増の128万TEUとなった。1～6月累計の実入り・空コンテナの輸出入合計は0.2%増の1483万TEUだった。実入り輸出は3.8%増の255万TEU、実入り輸入は1.5%増の722万TEUとなった。

東岸主要5港における6月の実入り・空コンテナの輸出入合計は12.8%増の212万TEUとなった。実入り輸出は1.1%減の50万TEU、実入り輸入は16.9%増の104万TEUだった。1～6月累計の実入り・空コンテナの輸出入合計は0.6%減の1232万TEUとなった。実入り輸出は0.1%減の310万TEU、実入り輸入

北米主要港の6月のコンテナ取扱量 (単位:TEU、%)						
西岸主要港	輸出(実入り)	前年同月比	輸入(実入り)	前年同月比	合計(空含む)	前年同月比
ロサンゼルス	126,365	0.2	530,558	12.8	1,002,734	12.4
ロングビーチ	86,446	▲1.3	387,025	11.0	779,331	10.6
バンクーバー	68,452	4.3	153,160	▲8.7	302,461	▲7.4
シアトル・タコマ	45,780	▲3.2	94,359	0.0	262,546	▲4.4
オークランド	65,140	9.3	78,114	11.1	181,356	7.7
プリンスルパート	12,280	5.6	34,965	▲21.7	68,374	▲22.9
東岸主要港	輸出(実入り)	前年同月比	輸入(実入り)	前年同月比	合計(空含む)	前年同月比
NY/NJ	114,174	▲5.0	388,842	12.0	769,422	11.9
サバンナ	114,275	▲1.1	240,445	25.3	483,694	17.9
ヒューストン	131,011	▲1.5	177,097	27.0	389,962	17.5
ヴァージニア州	91,053	8.9	134,859	20.1	280,145	14.6
チャールストン	53,205	▲6.4	96,849	▲0.2	199,694	▲3.5
北米主要港の2026年1～6月のコンテナ取扱量 (単位:TEU、%)						
西岸主要港	輸出(実入り)	前年同期比	輸入(実入り)	前年同期比	合計(空含む)	前年同期比
ロサンゼルス	714,807	▲0.7	2,675,892	5.0	5,122,603	3.4
ロングビーチ	615,967	10.7	2,347,999	2.6	4,829,578	1.7
バンクーバー	421,330	3.7	979,291	1.7	1,901,591	1.3
シアトル・タコマ	299,370	▲1.2	520,095	▲13.9	1,433,525	▲12.4
オークランド	405,376	1.8	473,864	▲1.0	1,114,666	▲2.5
プリンスルパート	89,793	27.8	220,555	▲3.4	425,501	▲2.4
東岸主要港	輸出(実入り)	前年同期比	輸入(実入り)	前年同期比	合計(空含む)	前年同期比
NY/NJ	711,527	▲0.1	2,229,447	▲0.2	4,427,159	0.2
サバンナ	716,476	▲1.7	1,420,121	2.1	2,837,334	▲0.8
ヒューストン	800,967	▲0.3	1,029,667	6.8	2,229,473	2.8
ヴァージニア州	555,533	2.8	797,610	5.6	1,636,588	▲0.3
チャールストン	313,675	▲1.0	577,901	▲8.8	1,185,901	▲9.5

※ヴァージニア州はノーフォーク港やポーツマス港、ニューポートニューズなどが含まれる

入は1.3%増の605万TEUだった。

米国向けのコンテナ荷動きは足元でも堅調に推移している。船腹供給面では、港湾混雑などを背景に実効船腹量が減少しており、需給の引き締まりが運賃水準の上昇要因となっている。あるコンテナ船社関係者は、「例年のピークシーズンとして需要

が増える」と予想する一方、下期（7～12月）には「一定程度マーケットも正常化するだろう」と話す。今年は関税政策の変更などを背景とした前倒し需要が発生したが、今後、例年どおり国慶節に向けて米国向けの荷動きが増加するかが焦点となる。